

2021年12月3日

各 位



会 社 名 トシン・グループ株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 加藤 光 昭
(ジャスダック・コード番号: 2761)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 丸 山 勝 美
総務課担当部長
電 話 番 号 03-3356-0371 (代)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書について

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況および計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、流通株式比率について、2027年5月期（第50期）を目処に上場維持基準を充たすための各種取組みを進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (移行基準日時点)	481名	18,475単位	11,625,865,687円	16.1%
上場維持基準	400名	2,000単位	1,000,000,000円	25%
計画書に記載の項目				○

なお、当社において、役員の子親等以内の親族が保有する株式を控除した実質株式数にて算出した「流通株式数」、「流通株式時価総額」および「流通株式比率」については、以下のとおりです。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (移行基準日時点)	481名	9,642単位	6,067,700,437円	8.5%
計画書に記載の項目				○

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの基本方針と課題、具体的な取り組み内容

①基本方針

自己株式の消却と創業家を含めた既存株主が保有する株式の売却を主体に、上場維持基準の適合を目指してまいります。

②課題

当社は、創業家によるオーナー色の強い株主構成になっているため、株式の流動比率の改善が課題となっております。

③具体的な取り組み内容

a) 自己株式の消却

当社は、株主還元の見点並びに大株主および機関投資家が保有する株式のまとまった市場売却による株価への影響を避けるため、積極的に自己株式の取得を行ってまいりました。また、今後の資本政策の展開やM&Aにおける株式交換等の利用価値を勘案して自己株式を保有しております。

2023年5月期までに、上記による利用目的等に必要な自己株式数を慎重に検討し、必要以上の自己株式については、消却する予定であります。

b) 既存株主が保有する株式の売却

当社は、創業家一族によるオーナー色の強い株主構成の基、迅速な判断による経営方針の決定や修正などに強みを持ち、安定した業績を確保しております。

このような状況の中で、流通株式比率増加対策として、創業家一族の保有株式の売却を要請しており、創業家一族からは、既存株主や市場への影響、今後の資本政策などを総合的に考慮しながら、中長期を見据えた段階的な売却の検討を行う旨、回答を得ております。また、政策保有的色合いの強い機関投資家についても、株式の売却を要請してまいります。

なお、継続して企業価値の向上を図り、株式を売却しやすい環境を整えてまいります。個々の株主様の事情等を尊重しながら、売却していただくこととなりますので、計画の完了時期（2027年5月期）については、目安となります。

以 上